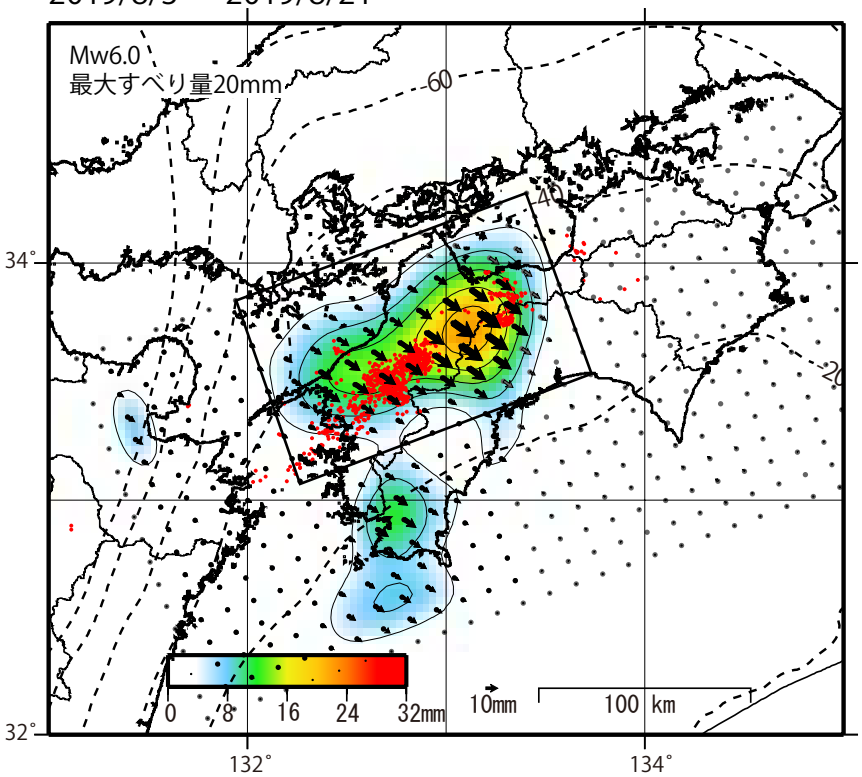
GNSSデータから推定された
四国中部・西部の深部低周波微動と同期したスロースリップ（暫定）

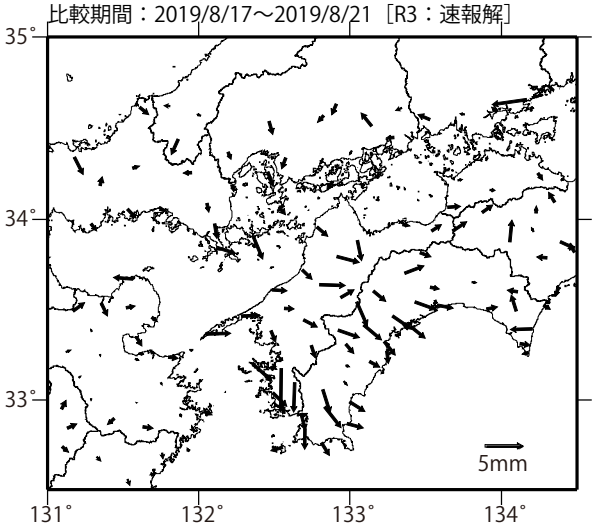
2019/8/3 ～ 2019/8/21



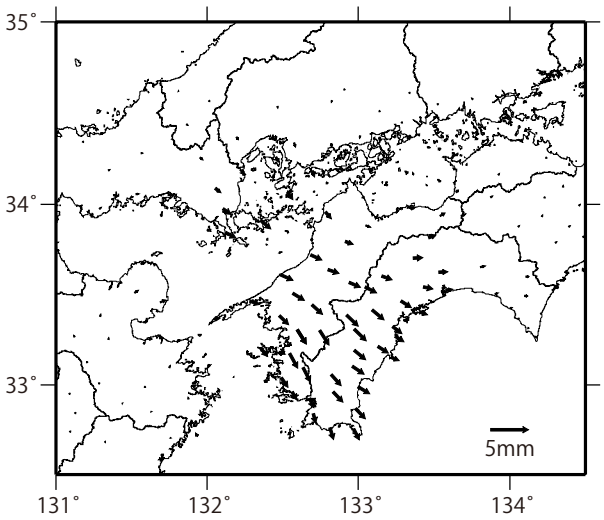
推定したすべり量が標準偏差（σ）の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

観測

基準期間：2019/7/22～2019/8/01 ［F3：最終解］
比較期間：2019/8/17～2019/8/21 ［R3：速報解］



計算



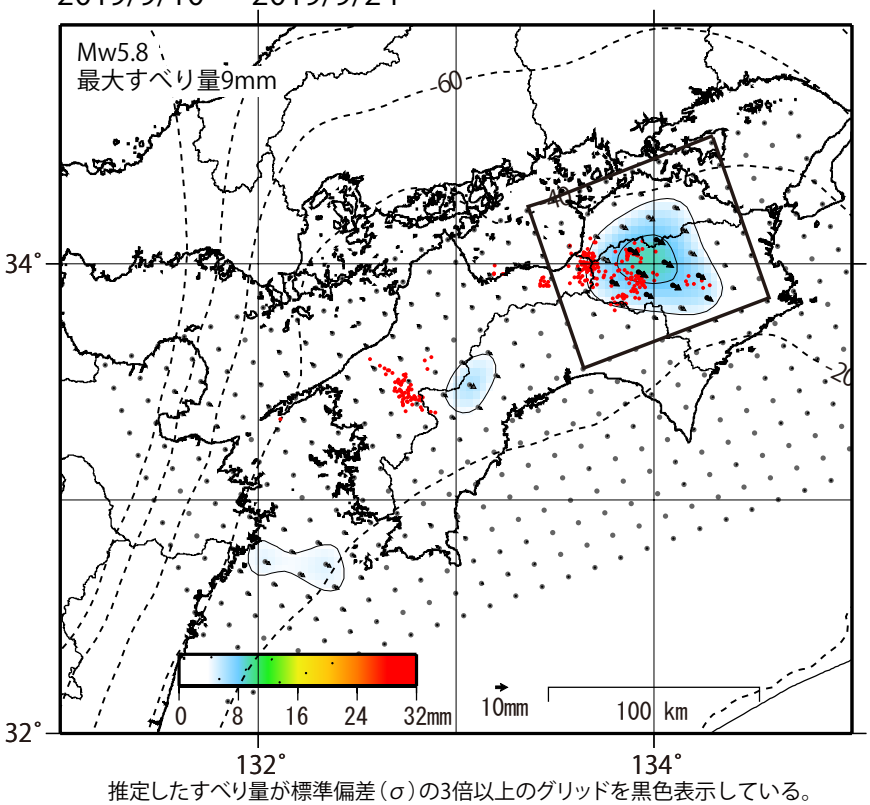
解析に使用した全観測点の座標時系列から
共通に含まれる時間変化成分は取り除いている。

解析に使用した観測点の範囲：概ね北緯32～34.6°、東経131～134.8°
データ：F3解（2019/7/1 - 8/3)+R3解(2019/8/4 - 8/21)
トレンド期間：2006/1/1 - 2009/1/1
モーメント計算範囲：上段の図の黒枠内側
黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線（弘瀬・他、2007）
赤丸：低周波地震（気象庁一元化震源）
コンター間隔：4mm
固定局：三隅

国土地理院

GNSSデータから推定された
四国東部の深部低周波微動と同期したスロースリップ（暫定）

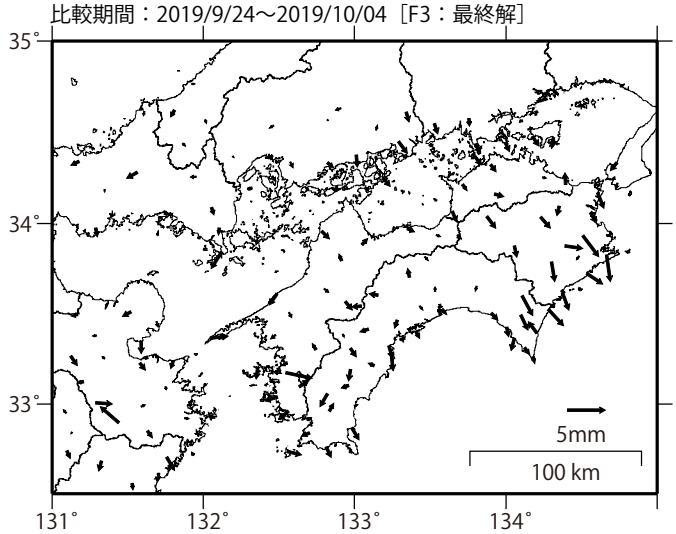
2019/9/10 ～ 2019/9/24



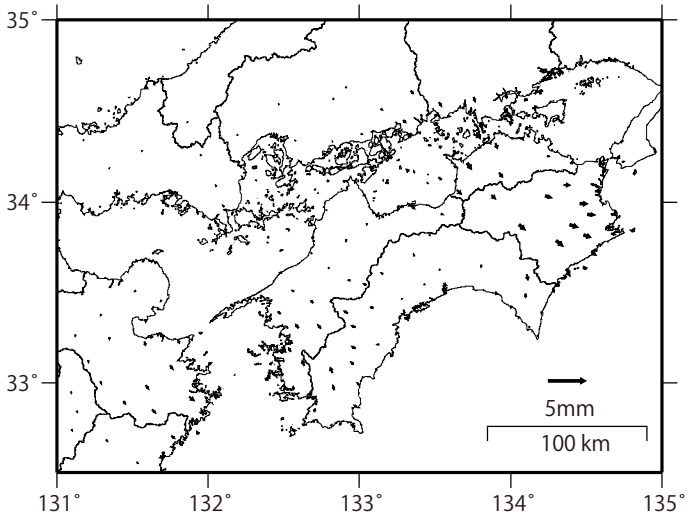
推定したすべり量が標準偏差（σ）の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

観測

基準期間：2019/8/27～2019/09/10［F3：最終解］
比較期間：2019/9/24～2019/10/04［F3：最終解］



計算



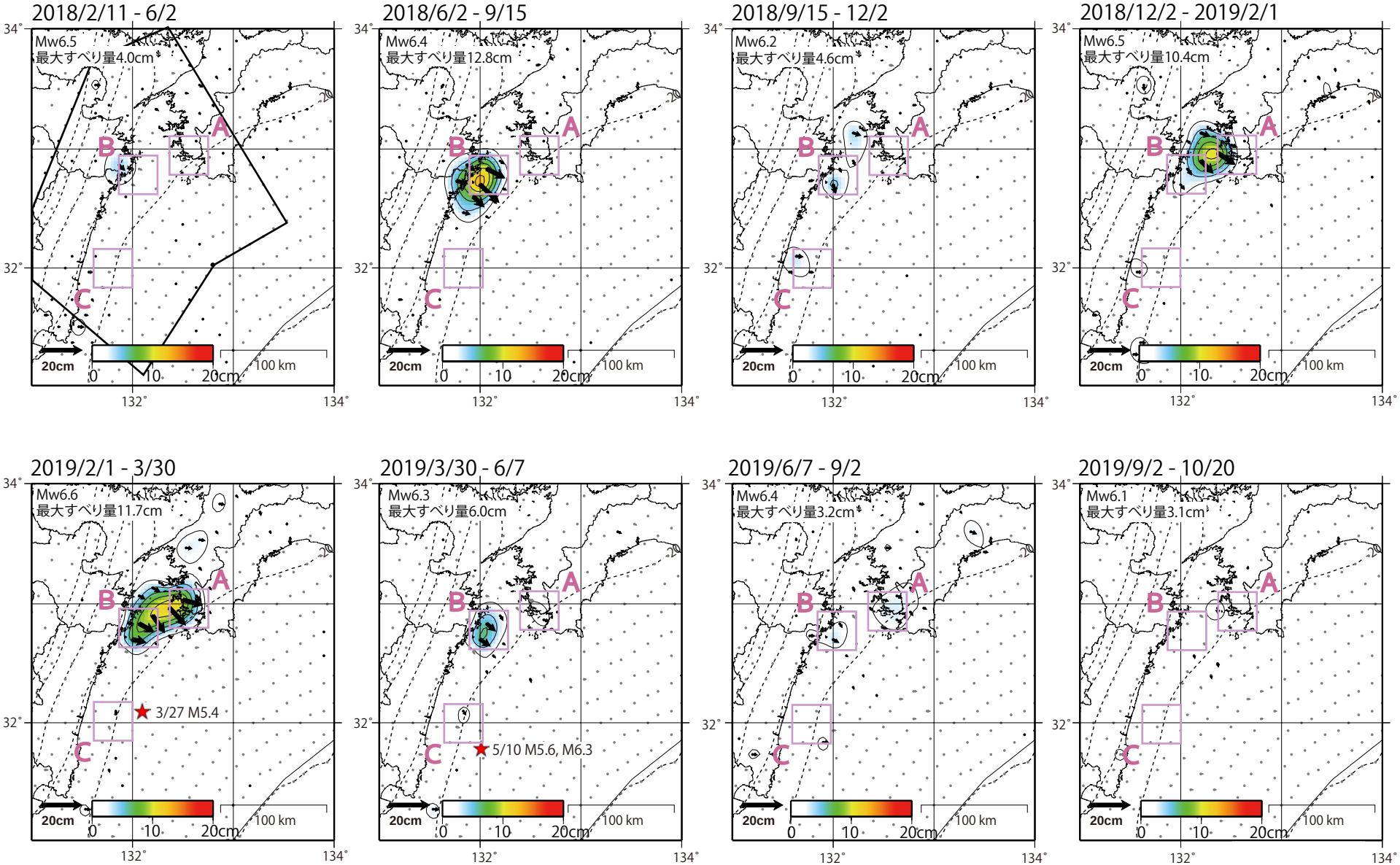
解析に使用した全観測点の座標時系列から
共通に含まれる時間変化成分は取り除いている。

解析に使用した観測点の範囲：概ね北緯32～34.6°、東経131～134.8°
データ：F3解（2019/8/1 - 10/15）
トレンド期間：2006/1/1 - 2009/1/1
モーメント計算範囲：上段の図の黒枠内側
黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線（弘瀬・他、2007）
赤丸：低周波地震（気象庁一元化震源）
コンター間隔：4mm
固定局：三隅

国土地理院

GNSSデータから推定された日向灘・豊後水道の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布



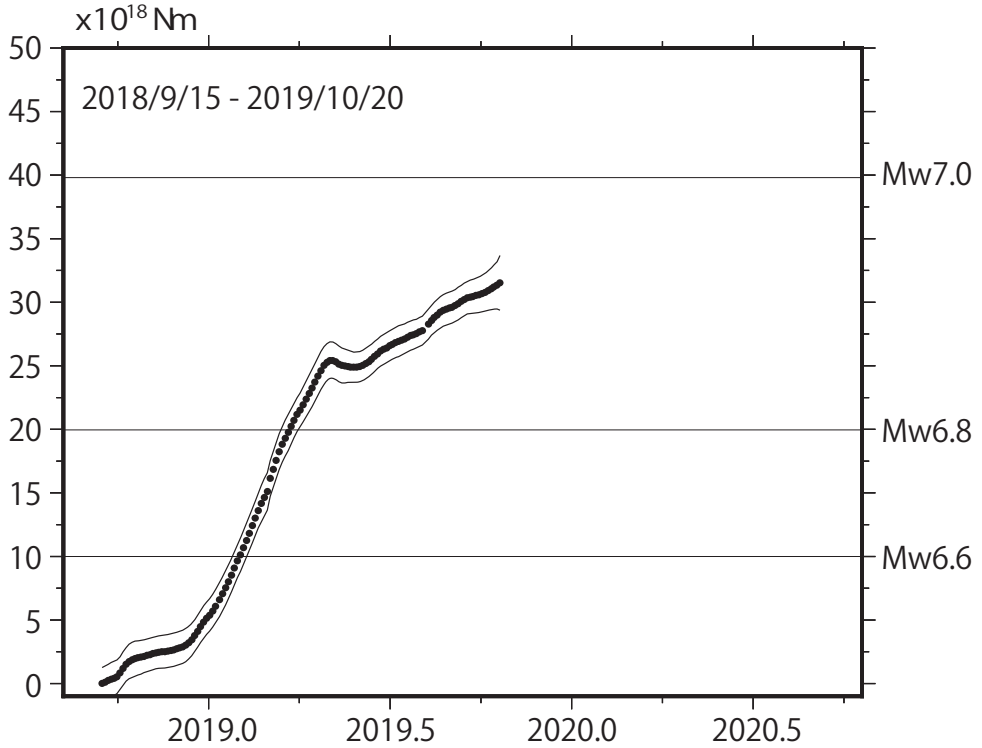
推定したすべり量が標準偏差（σ）の3倍以上のグリッドを黒で表示している。

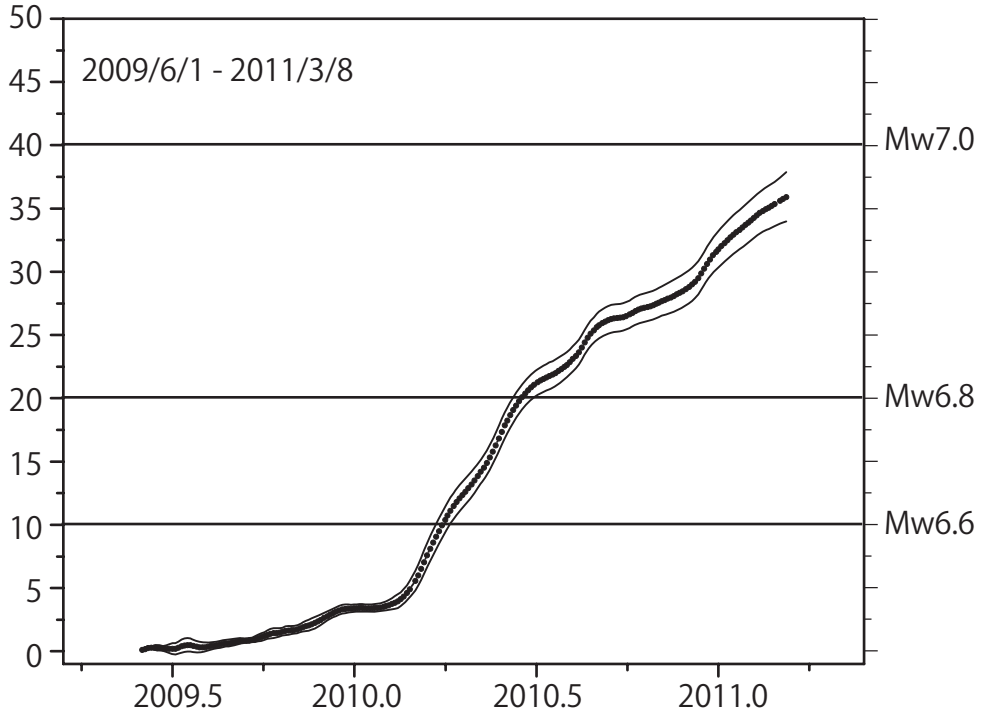
データ：F3解（～2019/10/12)+R3解(2019/10/13～10/20)
（日向灘の地震（5/10、M6.3）の地震時変動を除去）
トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1

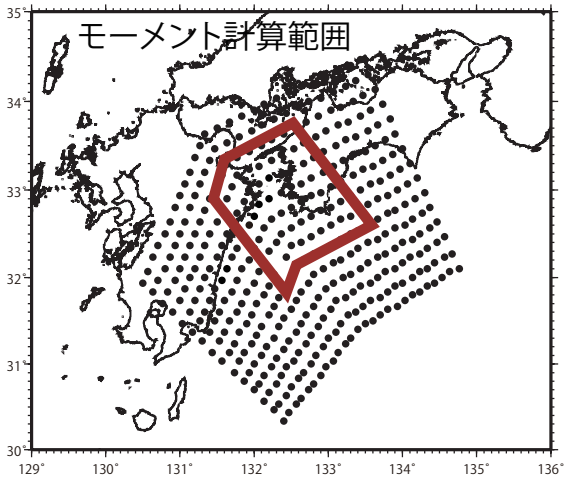
モーメント計算範囲：左上図の黒枠内側
黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線（弘瀬・他、2007）
コンター間隔：2cm
固定局：福江

国土地理院

モーメント※ 積算図（試算）







・モーメント積算図には、標準偏差（σ）の3倍を誤差として表示している。
・短期的SSEの影響を取り除いていない。

※モーメント
断層運動のエネルギーの目安となる量。
地震の場合のMw（モーメント・マグニチュード）に換算できる。

国土地理院